

令和元年度

名寄市議会 「市民との意見交換会」



昨年の報告会の様子（平成30年5月18日：名寄市民文化センター）

令和元年7月25日（木）

- | | |
|--------------------------|---------|
| ◎名寄市民文化センター（大会議室） | 午後1時30分 |
| ◎名寄市立大学図書館（プレゼンテーションルーム） | 午後6時30分 |
| ◎ふうれん地域交流センター（大会議室） | 午後6時30分 |

令和元年7月26日（金）

- | | |
|----------------------|---------|
| ◎駅前交流プラザ「よろ～な」（会議室3） | 午後1時30分 |
| ◎名寄東小学校（多目的ホール） | 午後6時30分 |
| ◎智恵文多目的研修センター | 午後7時00分 |

意見交換会次第

1. 開 会
2. 班代表者挨拶
3. 出席議員自己紹介
4. 報 告

◎議会報告内容

- ① 定例会及び臨時会の審議概要について
- ② 各委員会の活動計画について
- ③ 政務活動費について

5. 意見交換
6. お礼の挨拶
7. 閉 会

報 告

【定例会の審議概要について】

昨年10月・11月開催の「市民との意見交換会」以降に開催された定例会の審議概要は以下の通りです。

※平成30年第4回定例会（12月3日～12月21日）

一般質問に9人の議員が登壇し、市政の課題について質問を行いました。議会初日には、第3回定例会で経済建設常任委員会に付託されていた「名寄市水道事業給水条例の一部改正について」を委員長報告のとおり原案可決しました。また、「名寄市立大学奨学金給付条例の制定について」は、総務文教常任委員会に付託され、期限付きの審査を終了し委員長報告のとおり原案可決しました。

「名寄市総合計画（第2次）中期基本計画を定めることについて」では、2つの会派から総括質疑を行い、その後行われた集中審議において延べ21人の議員から質疑があり、議決に当り附帯決議を付したうえで原案のとおり可決しました。

主な補正予算では、名寄市中小企業振興条例に基づき3件の店舗の増改築に556万円、土木費では、福德川改修工事1,100万円の増額を可決しました。

なお、同定例会では「日米物品貿易協定交渉に関する意見書」他5件の意見書を可決しました。

※平成31年第1回定例会（2月22日～3月25日）

定例会初日に加藤市長より市政執行方針、小野教育長より教育行政執行方針が述べられ、3月6日には2会派が市政運営などに対する代表質問を行いました。また、7日からの一般質問には9人の議員が登壇し、市政の課題について質問を行いました。議案審議では、「新市建設計画の変更について」合併特例債を活用できる期間が延長されたことから、合併特例債の有効活用のため、計画期間の変更などを議決しました。その他、任期満了に伴う副市長の選任及び教育委員会委員の任命について議会として同意しました。

主な補正予算では、ふるさと納税寄附金の増額に対応し、寄附記念品発送業務委託料350万円、認知症高齢者グループホーム等への非常用自

家発電設備の整備補助金 2,908 万 6 千円、農畜産物処理加工施設の改修費 4,814 万 4 千円の増額を可決しました。

なお、同定例会では「教職員を増やし長時間労働の是正を求める意見書」他 3 件の意見書を可決しました。

※令和元年第 1 回臨時会（5 月 14 日）

改選後、新たな議員による初めての議会（臨時議会）が令和元年 5 月 14 日に開催され、全会一致で議長に東千春議員（新任）、副議長に佐藤靖議員（再任）を選出しました。

また、総務文教・市民福祉・経済建設の 3 常任委員会各正副委員長、議会運営委員会正副委員長、議会報特別委員会正副委員長、名寄市監査委員（議会選出）、上川北部消防事務組合議会議員、名寄地区衛生施設事務組合議会議員などの選出を行い、新しい議会の構成を決めました。

※令和元年第 2 回定例会（6 月 3 日～6 月 21 日）

一般質問に新人議員全員の 7 人を含む 13 人の議員が登壇し市政の課題について質問を行いました。議案審議では、「改元に伴う関係条例等の整備に関する条例の制定」など 6 件の条例の制定及び一部改正を原案のとおり可決しました。

主な補正予算では、感染症対策事業費、風しんの追加的対策事業に 498 万円、プレミアム付商品券発行事業 4,400 万円、ピヤシリスキー場第 3 ペアリフト通信線改修工事 170 万 5 千円の増額を可決しました。

なお、同定例会では「地方財政の充実・強化を求める意見書」他 2 件の意見書を可決しました。

【会派の構成について】

前回		改選後
市民連合・凜風会	（7 名）	【会派】
市政クラブ	（6 名）	市政クラブ（10 名）
公明	（1 名）	市民ネット（6 名）
日本共産党	（1 名）	⇒
名風会	（1 名）	【会派に属さない議員（呼称）】
新緑風会	（1 名）	公明（1 名）
無所属の会	（1 名）	日本共産党（1 名）

【各委員会の活動計画について】

改選後、各常任委員会において、テーマを設定し調査活動等を行うこととしています。各委員会それぞれの活動計画についてお知らせします。

◎総務文教常任委員会

＜教育行政の推進と地方創生について＞

当委員会所管においては、総務部・総合政策部・教育委員会・名寄市立大学など所管事項が多岐にわたっておりますが、「教育宣言都市」名寄として、幼児教育から大学までの教育環境の充実を図るべく努めてまいります。また、地方創生総合戦略及び総合計画（第2次）中期基本計画を基盤に、住み続けてよかったと思われる故郷づくりと人材の育成及び交流人口の増加を目指し、委員会として議論を重ね、幅広く調査・研究に取り組んでまいります。

*具体的な検討項目及び年間スケジュール

- ①各部所管事項の取り組みと現状把握（総務部・総合政策部・教育委員会・名寄市立大学など）
- ②委員会活動テーマの決定、年間スケジュールの確認
- ③先進地視察の選定・決定・実施
- ④活動テーマに基づく調査・研究
- ⑤実態調査のまとめ

◎市民福祉常任委員会

＜高齢化社会における健康寿命の延伸について＞

少子高齢化そして複雑化する社会において、私たち市民福祉常任委員会に託された課題は非常に重大であると認識を新たにしたところであり、今回の選挙戦を通して見えてきたのは、この地域の高齢者の増加と悩みでした。

各町内会や関係機関との意見交換会や実態調査、先進地の視察などを通して研究・精査し人生の先輩が健康で自分らしく安心して暮らせる名寄市を目指し、委員会として議論を重ね名寄市における方向性を提言してまいります。

*具体的な検討項目及び年間スケジュール

- ①各部所管事項の取り組みと現状把握(市民部・健康福祉部・名寄市立総合病院など)
- ②テーマに対する委員会での検討
- ③先進地視察
- ④各町内会実態調査
- ⑤実態調査のまとめ

◎経済建設常任委員会

<産業振興による地域経済活性化とまちづくりについて>

当委員会所管においては、基幹産業である農業の振興、地元商工業をはじめとする中小企業の育成と中心商店街活性化策など多くの課題が山積しています。地域経済の活性化はもとより、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進していくためにも様々な地域産業の振興施策が必要不可欠であることから、上記テーマに基づき委員会として幅広く調査・研究を行っていきたいと考えています。

*具体的な検討項目及び年間スケジュール

- ①各部所管事項の取り組みと現状把握(建設水道部・経済部・農業委員会)
- ②委員会活動テーマの決定、年間スケジュールの確認
- ③行政視察先の選定・決定・実施
- ④市内各関係団体(建設土木関係、商工関係、農林業関係等)との意見交換会等の実施
- ⑤活動テーマに基づく調査・研究のまとめ

【政務活動費（平成30年度）について】

議員に対しては、政務活動費として1人当り月10,000円、年間120,000円が会派に交付されています。

政務活動費は、平成12年の地方自治法改正で「政務調査費」という名称で新たに導入された制度で、平成25年度から「政務活動費」に名称が改められました。

名寄市にあっては用途基準に従い、各会派が責任を持って執行し、議長に領収書原本（1円以上）を添付した報告書を提出しています。

平成30年度 名寄市議会各会派の政務活動費執行状況

会派名	市民連合 ・凧風会	市政クラブ	公 明	日本共産党	新緑風会	無所属の会	名風会
当初交付	840,000	720,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000
支 出	調査研究費	612,209	663,833		55,724	42,200	
	研修費	32,530			58,660	4,000	68,744
	広報費						
	公聴費	18,502					
	要望・陳情 活動費						
	会議費						
	資料作成費						
	資料購入費		12,312		17,840		
	人件費						
	事務所費						
支出合計	663,241	676,145	0	132,224	46,200	0	68,744
未執行(返還)	176,759	43,855	120,000	0	73,800	120,000	51,256
交付額	663,241	676,145	0	120,000	46,200	0	68,744

※交付額を超えた費用については、会派で負担しています。

議会報告会の班体制（◎は班長）

《A班》（担当・名寄市民文化センター、名寄市立大学図書館、智恵文多目的研修センター）

- ◎東 千春（議長、市民福祉常任委員）
- 倉澤 宏（議会運営委員会副委員長、市民福祉常任委員）
- 高橋 伸典（総務文教常任委員会委員長）
- 山田 典幸（経済建設常任委員会委員長）
- 東川 孝義（市民福祉常任委員会副委員長）
- 黒井 徹（総務文教常任委員）
- 遠藤 隆男（総務文教常任委員）
- 富岡 達彦（経済建設常任委員）
- 三浦 勝秀（経済建設常任委員）

《B班》（担当・ふうれん地域交流センター、駅前交流プラザ「よろ～な」名寄東小学校）

- ◎佐藤 靖（副議長、総務文教常任委員）
- 塩田 昌彦（議会運営委員会委員長、経済建設常任委員）
- 高野美枝子（市民福祉常任委員会委員長）
- 川村 幸栄（市民福祉常任委員）
- 山崎真由美（総務文教常任委員会副委員長）
- 佐久間 誠（経済建設常任委員会副委員長）
- 清水 一夫（総務文教常任委員）
- 五十嵐千絵（市民福祉常任委員）
- 今村 芳彦（経済建設常任委員）